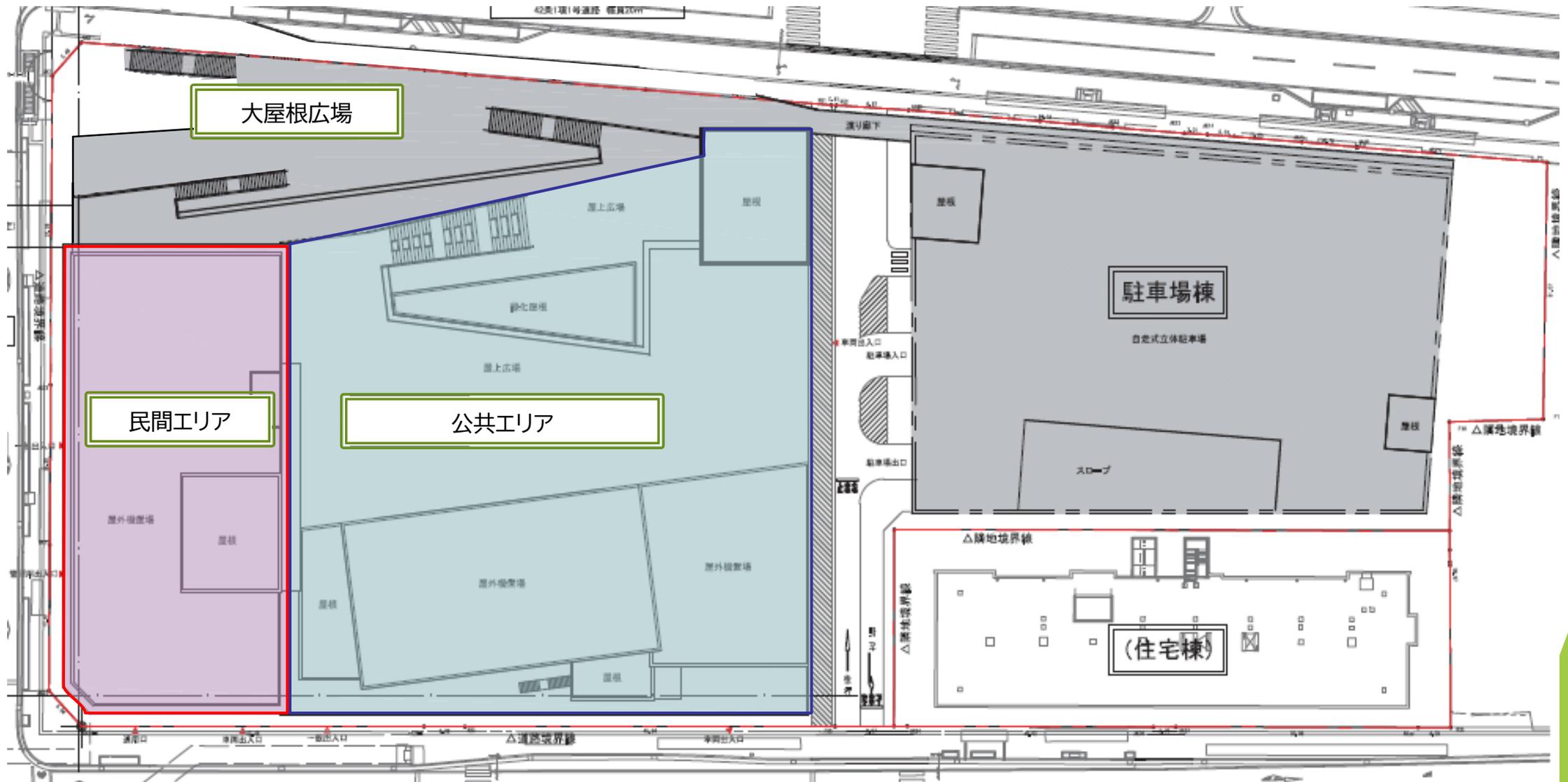


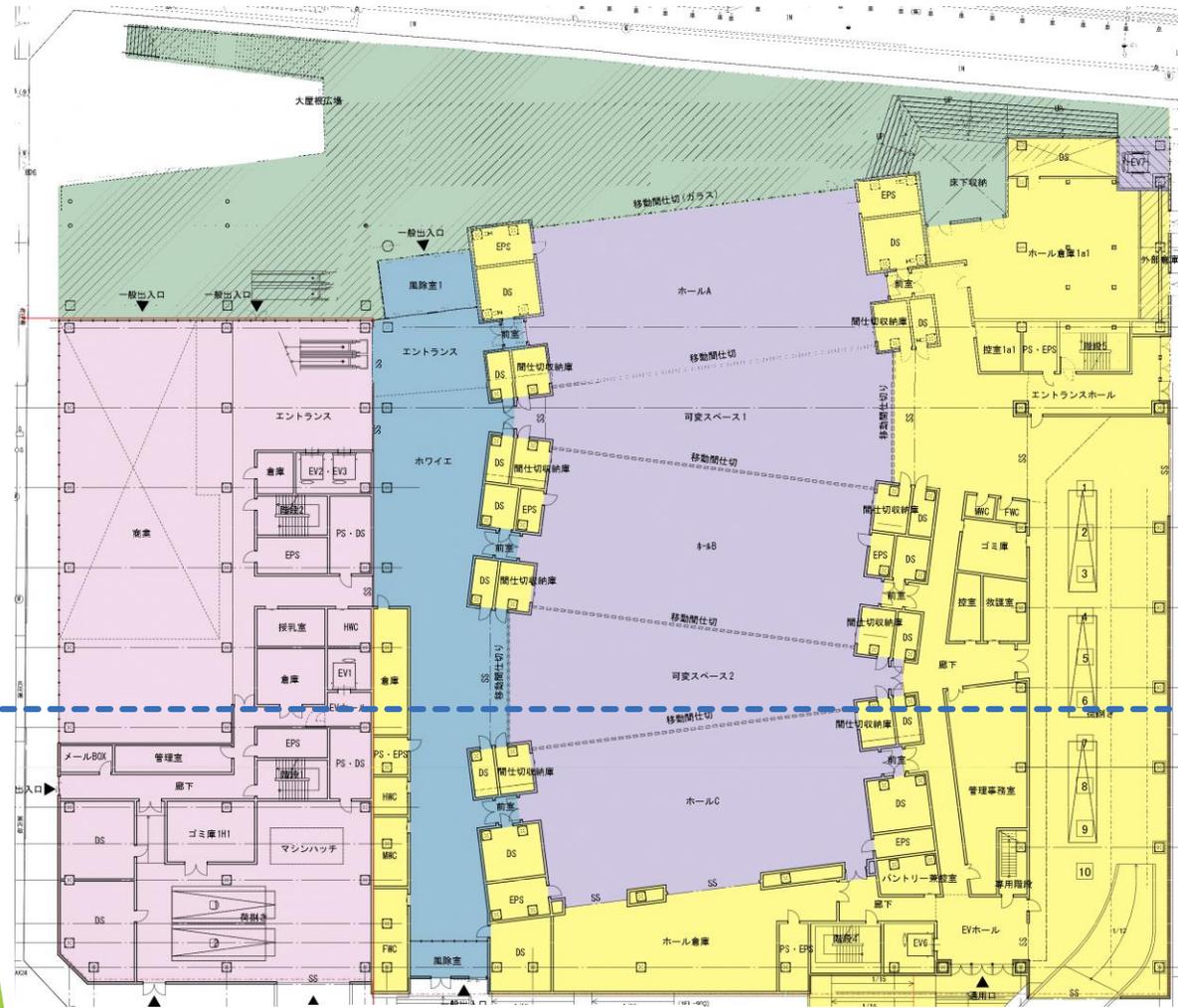
【主要図：全体配置図】



【主要図：複合棟各階平面図】

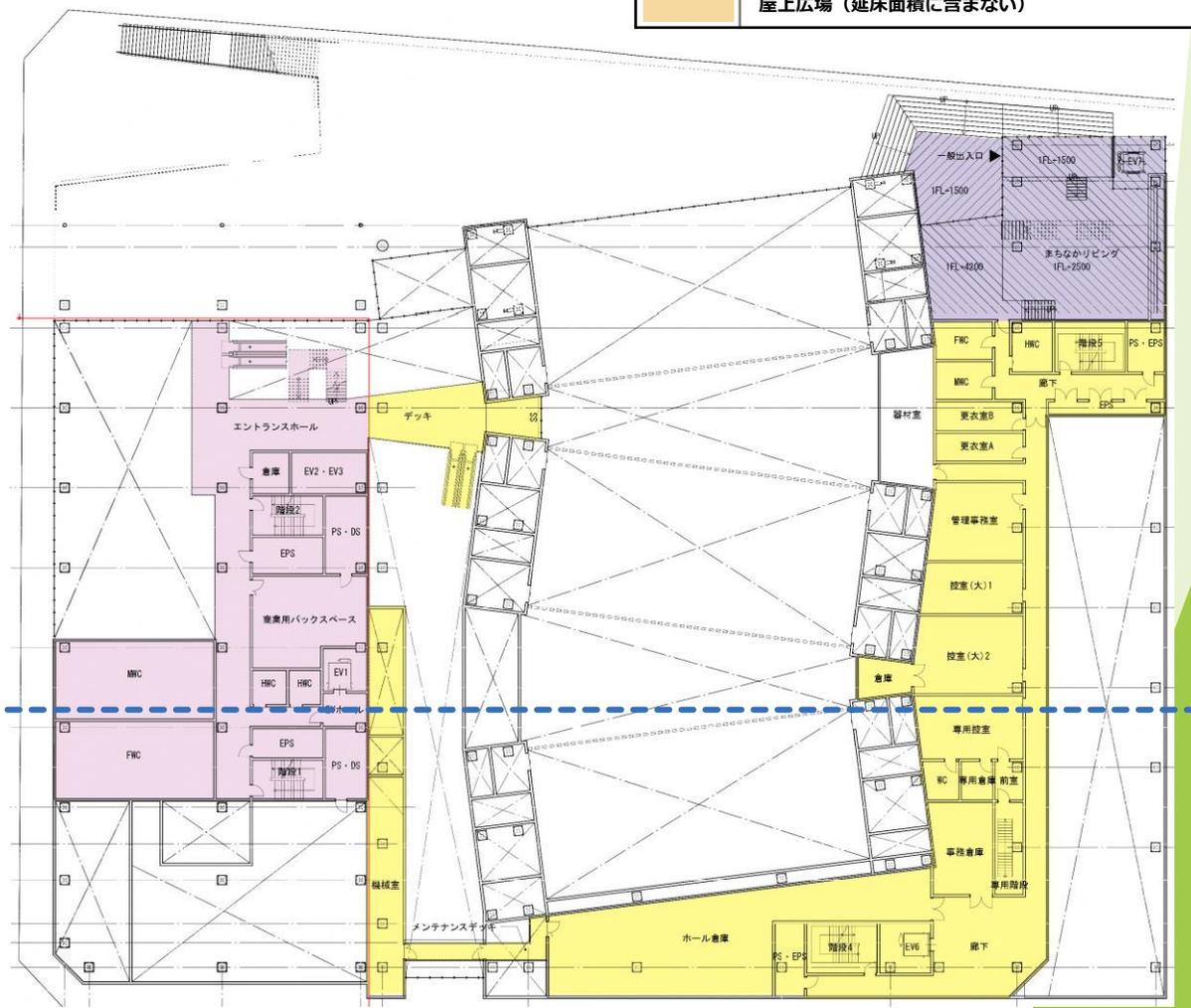
凡例	
	民間エリア
	1階ホワイエ
	フレキシブル・ホール、まちなかりビング、会議室
	大屋根広場、テラス（屋根付き半屋外）
	通路、倉庫、荷捌きなど
	屋上広場（延床面積に含まない）

[1階]



----- P19断面図の切断位置

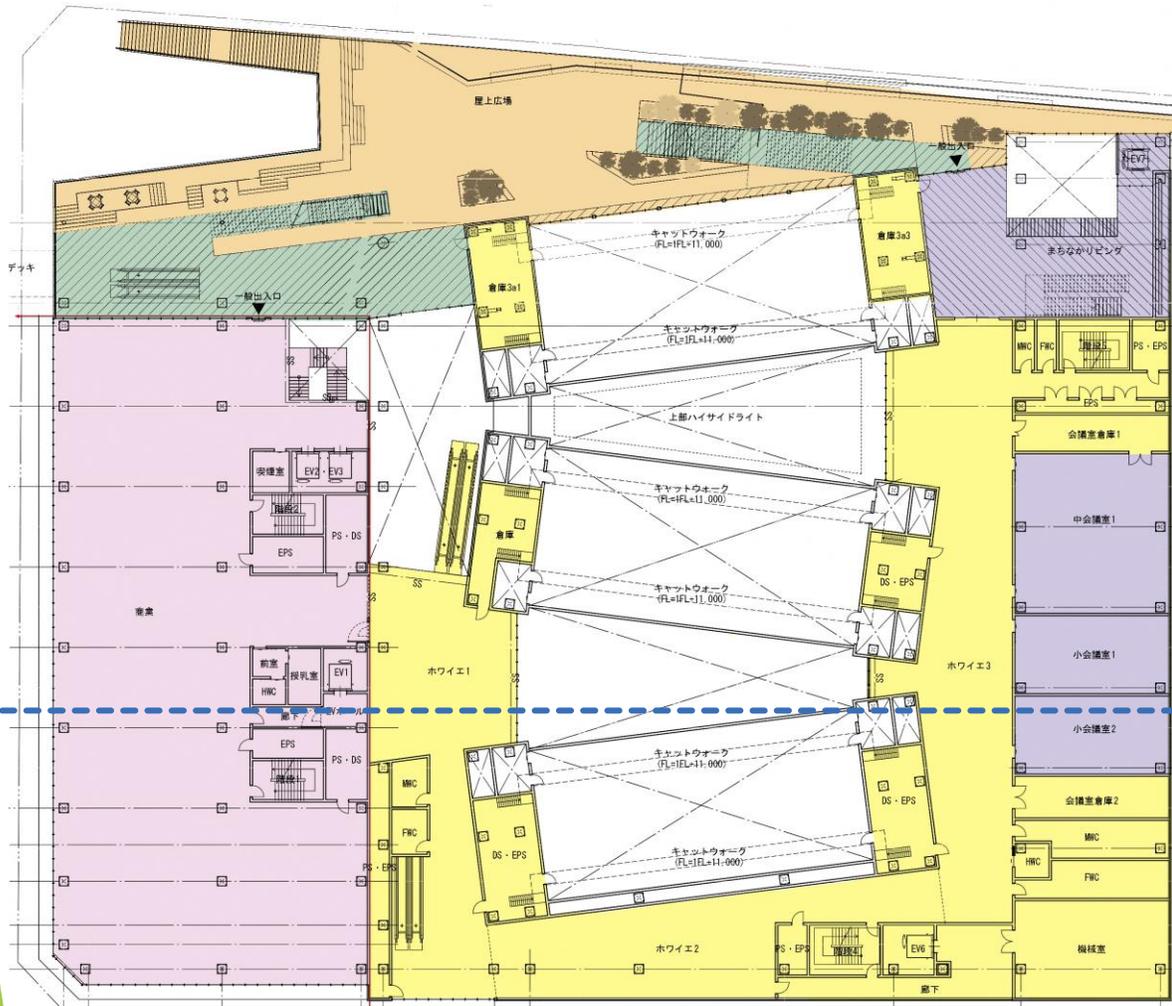
[中2階]



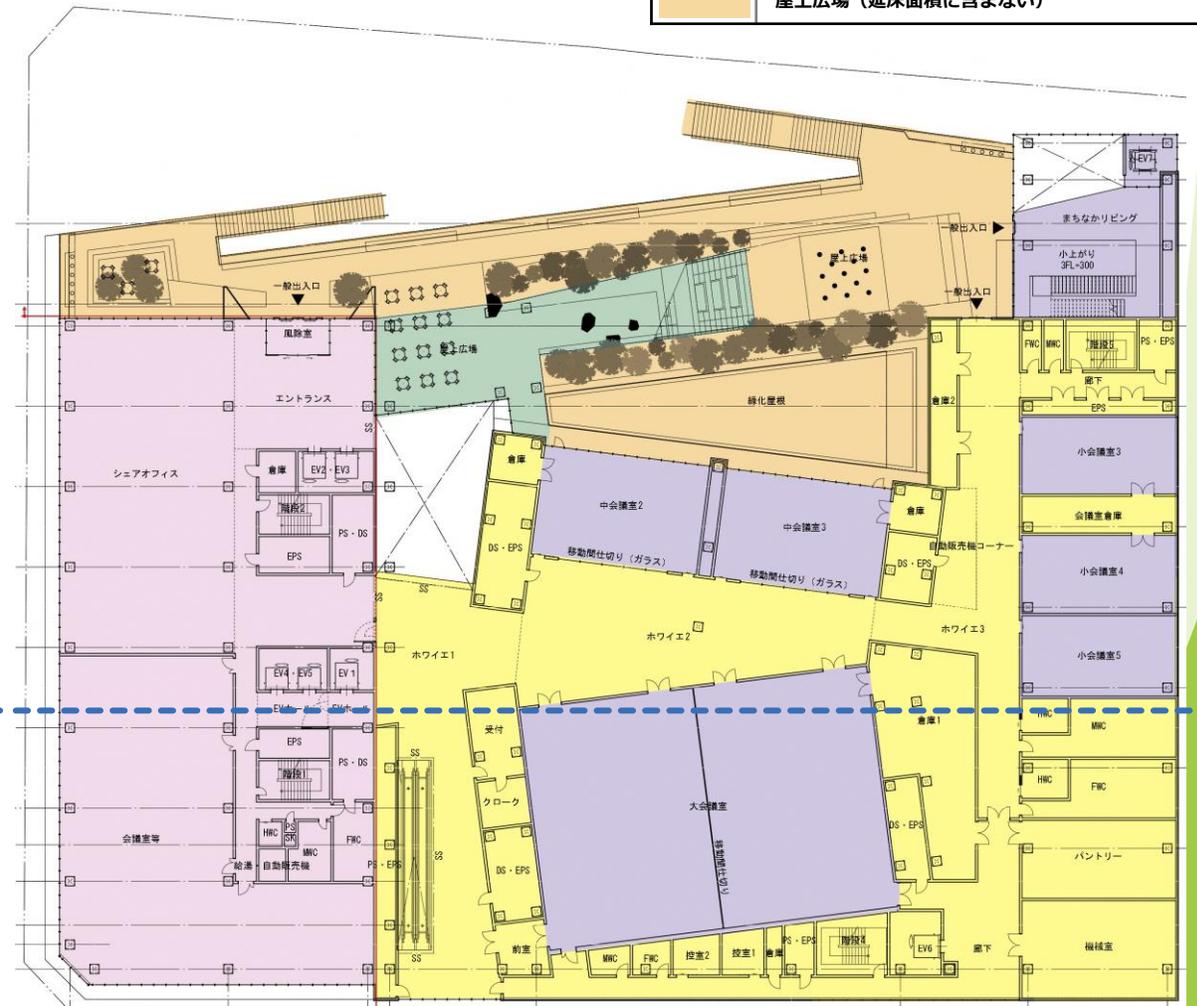
【主要図：複合棟各階平面図】

凡例	
	民間エリア
	1階ホワイエ
	フレキシブル・ホール、まちなかりビング、会議室
	大屋根広場、テラス（屋根付き半屋外）
	通路、倉庫、荷捌きなど
	屋上広場（延床面積に含まない）

[2階]



[3階]

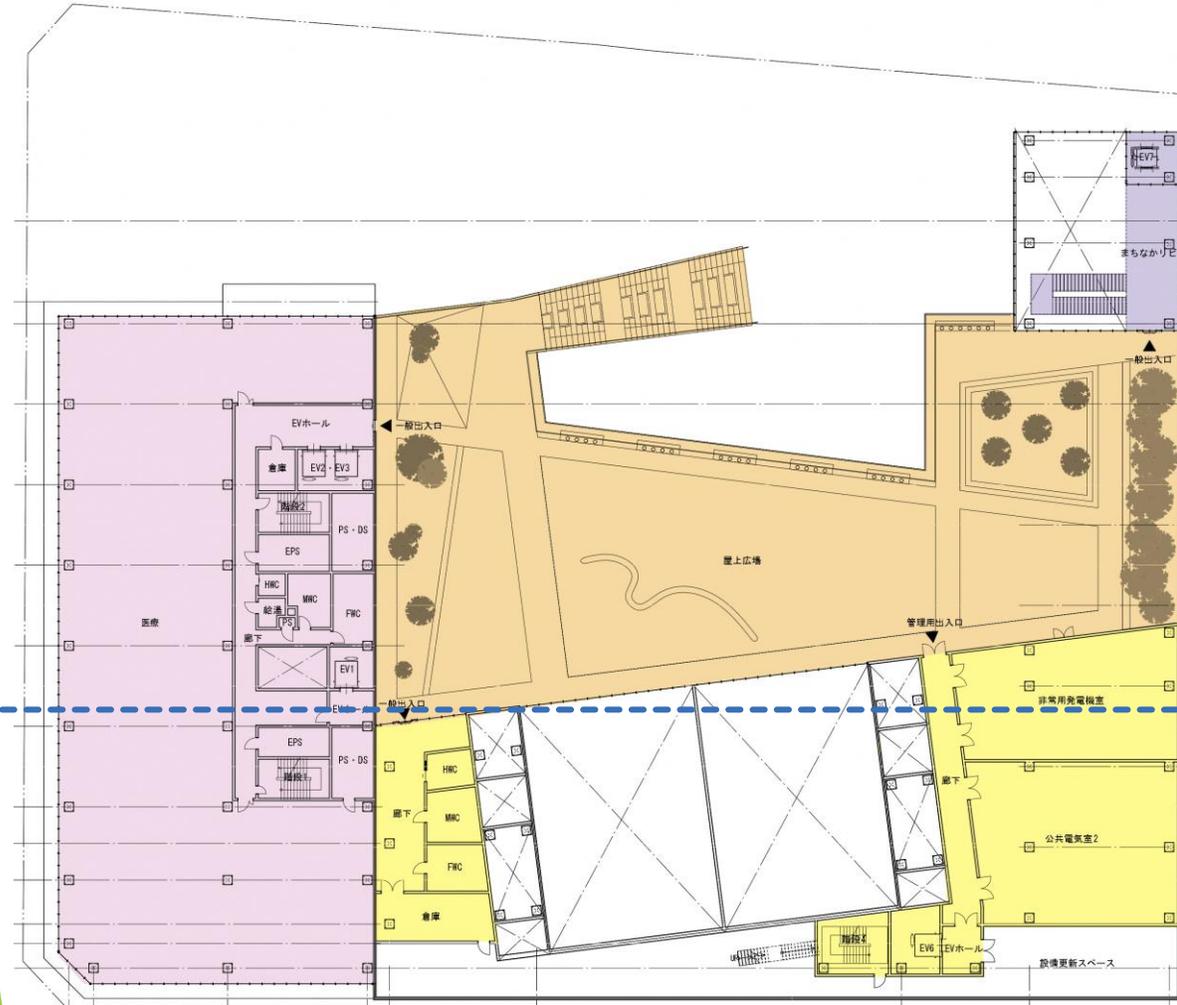


----- P19断面図の切断位置

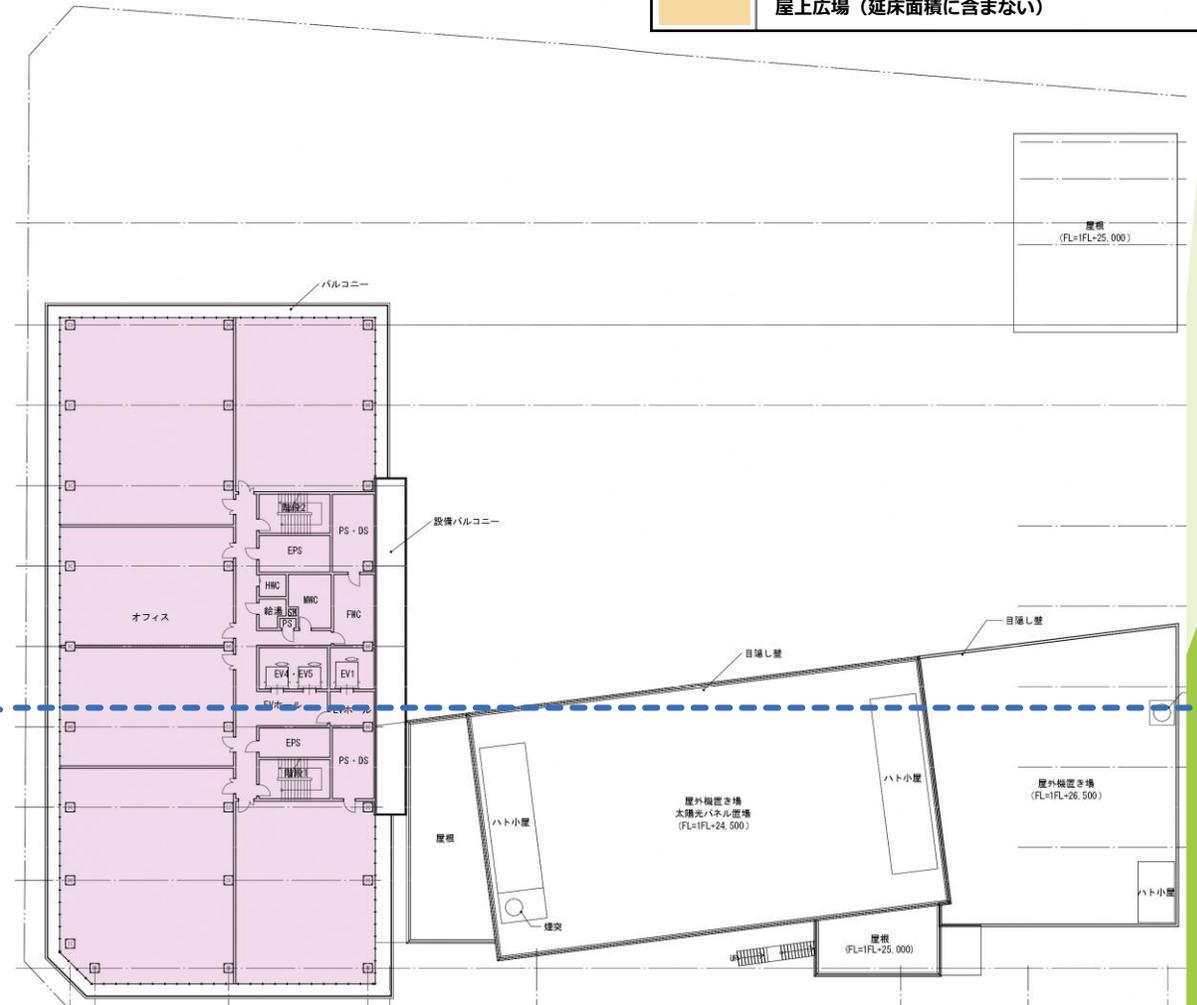
【主要図：複合棟各階平面図】

凡例	
	民間エリア
	1階ホワイエ
	フレキシブル・ホール、まちなかりビング、会議室
	大屋根広場、テラス（屋根付き半屋外）
	通路、倉庫、荷捌きなど
	屋上広場（延床面積に含まない）

[4階]

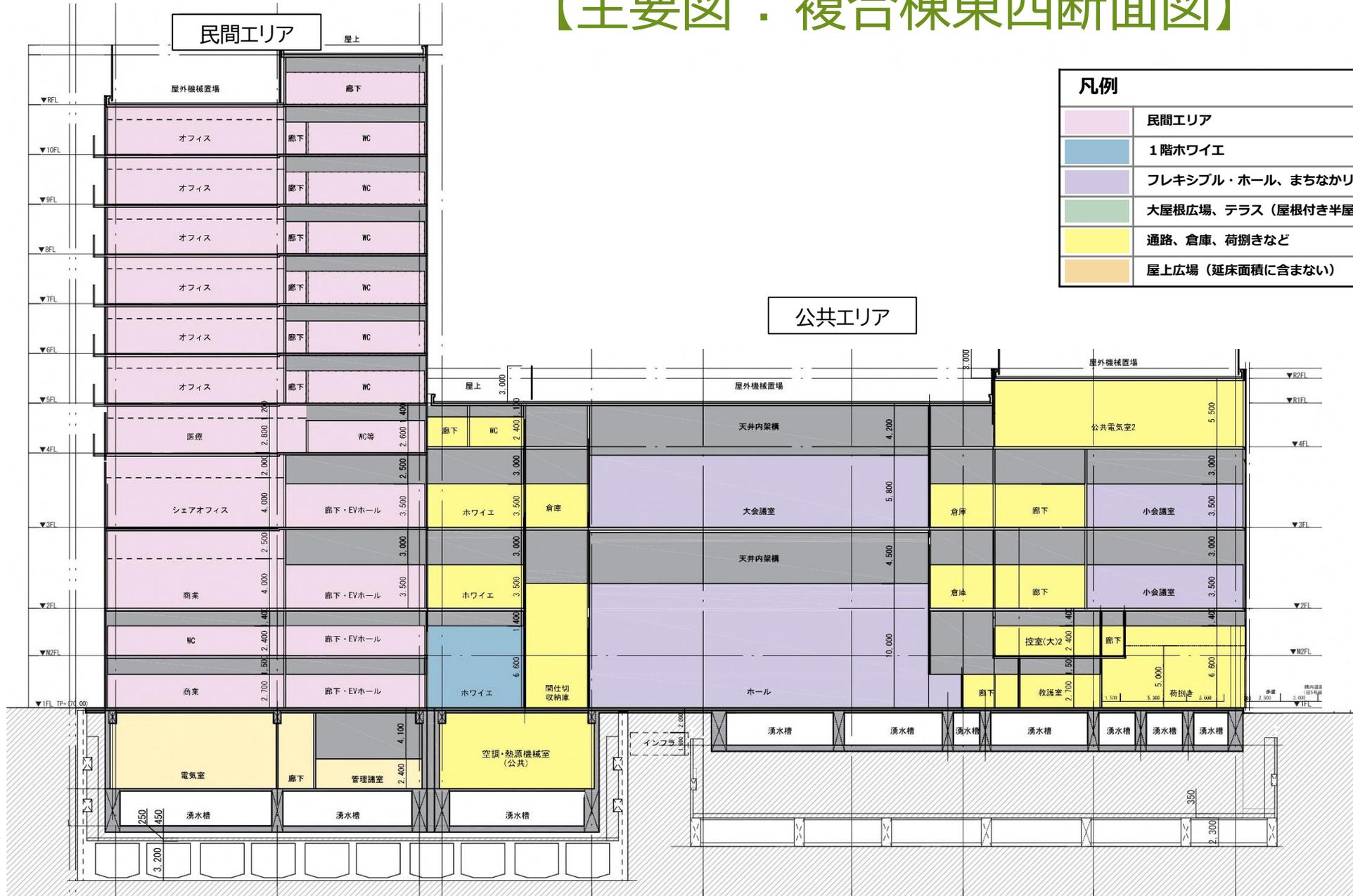


[5階~]



----- P19断面図の切断位置

【主要図：複合棟東西断面図】



凡例	
	民間エリア
	1階ホワイエ
	フレキシブル・ホール、まちなかリビング、会議室
	大屋根広場、テラス（屋根付き半屋外）
	通路、倉庫、荷捌きなど
	屋上広場（延床面積に含まない）

公共エリア等の主要面積表

階層及び機能構成		見直し方針時	R7.2月(C案)	R7.7月(概成)	見直し方針時からの面積の変動
1.公共エリア 延床面積合計		13,000㎡	14,500㎡	14,500㎡	
階層別	BF(地階)	800㎡	1,700㎡	1,100㎡	
	1F	5,200㎡	5,000㎡	5,350㎡	・倉庫・荷さばき等バックヤードの充実 ・まちなかりビングの減(1F→M2Fへ)
	M2F(中2階)	200㎡	1,400㎡	1,400㎡	・1Fの倉庫・荷さばき等バックヤード充実等に伴い、控室等を集中させたことによる増 ・まちなかりビングの増(1F→M2Fへ)
	2F	3,100㎡	2,900㎡	2,650㎡	・ホワイエの一部を吹抜けとしたことによる減
	3F	2,400㎡	3,300㎡	3,400㎡	・中会議室1室の増(4F→3Fへ) ・大会議室兼バンケットルーム等による増
	4F	1,300㎡	200㎡	600㎡	・スタジオの取止め ・中会議室1室の減(4F→3Fへ) ・機械室等の増
機能別	フレキシブル・ホール	1,500㎡	1,500㎡	1,500㎡	
	1Fホワイエ	600㎡	500㎡	450㎡	
	大屋根広場 (屋根のある部分)	1,300㎡	1,100㎡	1,100㎡	
	まちなかりビング	300㎡	700㎡	700㎡	・2層吹抜けとしたこと等による増
	半屋外(屋根のあるテラス、階段)	300㎡	500㎡	550㎡	・階段下テラスの増
	会議室	8室 1,200㎡	10室 1,800㎡	10室 1,800㎡	・大会議室兼バンケットルーム等による増
	スタジオ	1室 200㎡	—	—	・スタジオの取止め
	その他(通路、トイレ、事務室、倉庫、荷捌き等)	7,600㎡	8,400㎡	8,400㎡	・通路、事務室、倉庫、荷捌き、機械室等の増
2.延床面積に含まれない屋上広場、外階段、デッキなど		1,900㎡	3,000㎡	3,000㎡	・テラスや屋上広場の充実による増

見直し方針時から
1,500㎡程度増加

【主な要因】

- ① 会議室 +600㎡程度
- ② ①に伴い必要になる
倉庫や機械室等
+800㎡程度
- ③ まちなかりビング
+400㎡程度
- ④ 半屋外 +250㎡程度
- ⑤ スタジオ取り止め
△200㎡程度
- ⑥ ホワイエ △150㎡程度
- ⑦ 大屋根広場
△200㎡程度

※実施設計が完了するまで、数値は変更となる可能性がある。

今後のスケジュール(予定)

	2025 R7	2026 R8	2027 R9	2028 R10	2029 R11	
再開発 全体	基本設計	実施設計				
		着工準備、 土地整地	建築工事			
	都市計画決定変更、 事業計画変更、 権利変換計画変更等の手続					開館
市施設 (保留床) 取得		取得に向けた調整（財産取得議案、予算、補助金等）				
施設の 管理運営	運営候補者選定準備 ・候補者選定					
		開館準備、会議・催事誘致等				